

## 『NCB オープンアクセラレーター@福岡 2022』 最終成果報告会の開催について

西日本シティ銀行（頭取 村上 英之）は、2022年4月22日に開始した『NCB オープンアクセラレーター@福岡 2022\*』の最終成果報告会を2023年1月26日に開催しましたので、お知らせします。

最終成果報告会では、参加企業5社がそれぞれ掲げたテーマ（下表参照）に基づき、スタートアップ企業と協業して取り組んでいる新規事業の創出に向けた成果を報告しました。今後、参加企業5社は、各テーマの事業化に向けて取り組んでいきます。

当行は、今後も引き続き『NCB オープンアクセラレーター@福岡』を通して、地域や企業の新規事業創出をサポートし、地域経済の活性化に貢献してまいります。

※ 『NCB オープンアクセラレーター@福岡 2022』とは、参加企業が自社で保有する技術やノウハウ、販路などのリソースと、スタートアップ企業が保有する革新的なビジネスモデルや先進的な技術・ノウハウを複合させることで、新規事業を創出することを目的としたプログラムで、年度ごとに実施しています。

### 記

#### ■ 参加企業が新規事業の創出に向けて取り組んでいるテーマ

参加企業名	協業企業	テーマ
(株)QTnet	(株)エスユーエス	メタバース×ビジネスソリューション
	playground(株)	e スポーツコミュニティにおける新たなエンゲージメントのカタチ
(株)久原本家	(株)BOKURA	お客さまとのつながり、共に成長する企業へ
	(株)The Unit	新たな販売チャネル提供によるファン拡大
(株)ドーワテクノス	August International(株) (株)すりあし (株)ワントゥーテン	九州初、サステナブルな地域づくりに挑戦！ 「自然×テクノロジー」の新しい癒しのカタチ
(株)にしけい	(株)BitStar (株)フィールドプレイヤーズ	にしけいマスコットによるキャラクタービジネス
	合同会社 Sidedon SWAT Mobility Japan(株) Univel ホールディングス(株) Fine Fast Foods(株) ラトナ(株) (株)ドーワテクノス	身近に「安心安全」を感じる移動スタイルB2C事業
福岡ソフトバンクホークス(株)	playground(株)	ホークス既存のファンクラブ×ブロックチェーン技術での新しい価値提供

#### <参考：最終成果報告会の様子>



以上

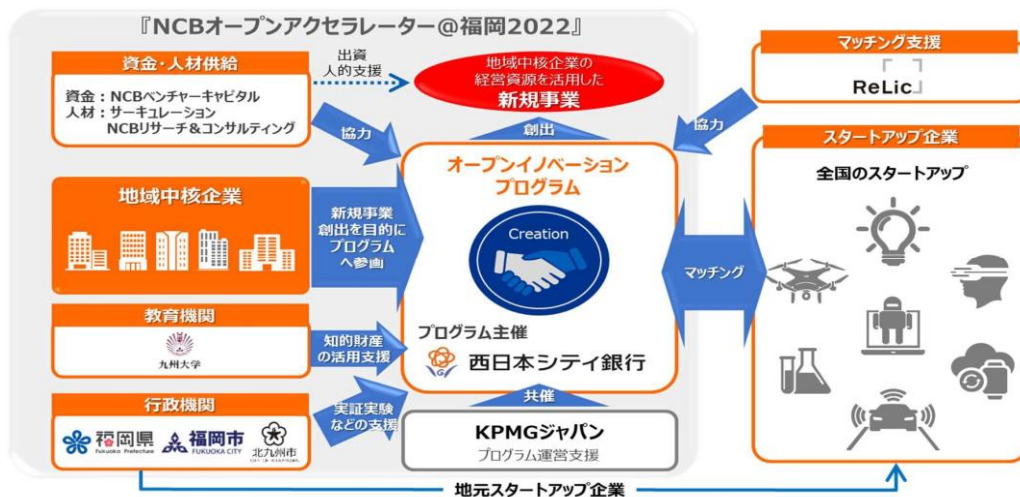
本件に関するお問い合わせ先  
法人ソリューション部 伊藤（宏）・高橋（利） TEL 092-476-2741

■『NCB オープンアクセラレーター@福岡 2022』について

1. 本プログラムの概要

主催	西日本シティ銀行																						
共催	KPMG ジャパン																						
目的	<p>(1) 短期間で新規事業創出を実現</p> <p>(2) 新規事業創出のスペシャリストを育成</p> <p>当行と KPMG ジャパンは、本プログラムに置いて①参加企業の課題・事業リソース等の整理、②スタートアップ企業の募集・選定支援、③スタートアップ企業との協業のためのノウハウの提供、④事業化に向けた実証実験の支援など、約9ヶ月間サポートを行います。</p> <p>&lt;図：全体スケジュール&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>ステップ</th> <th>プログラムにおける主要マイルストーン</th> <th>所要時間</th> <th>開始月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">Step1 事前準備</td> <td>本プログラムに参加する地域中核企業の課題特定</td> <td rowspan="3">14週間</td> <td rowspan="3">4月~</td> </tr> <tr> <td>✓ 本プログラムにおける地域中核企業の達成目標 (本プログラムが成功したと見なせる状態) を定義する</td> </tr> <tr> <td>協業系のテーマ設定</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">Step2 マッチング</td> <td>✓ スタートアップ企業向けに共有・開放する事業・リソースを決定する</td> <td rowspan="3">12週間</td> <td rowspan="3">7月中旬</td> </tr> <tr> <td>スタートアップ企業の絞り込み (書類選考 / スタートアップ企業とのディスカッション)</td> </tr> <tr> <td>✓ スタートアップ企業のアイデアだけでなく、テーマも加味した上で協業候補を選定する</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">Step3 事業化</td> <td>事業化を見据えたビジネスプランの採択 (プレゼン選考)</td> <td rowspan="3">12週間 +α</td> <td rowspan="3">10月初旬</td> </tr> <tr> <td>✓ 事業化を見据えて協業案を採択する</td> </tr> <tr> <td>事業化推進</td> </tr> </tbody> </table> <p>新規事業創出をフルサポート</p>	ステップ	プログラムにおける主要マイルストーン	所要時間	開始月	Step1 事前準備	本プログラムに参加する地域中核企業の課題特定	14週間	4月~	✓ 本プログラムにおける地域中核企業の達成目標 (本プログラムが成功したと見なせる状態) を定義する	協業系のテーマ設定	Step2 マッチング	✓ スタートアップ企業向けに共有・開放する事業・リソースを決定する	12週間	7月中旬	スタートアップ企業の絞り込み (書類選考 / スタートアップ企業とのディスカッション)	✓ スタートアップ企業のアイデアだけでなく、テーマも加味した上で協業候補を選定する	Step3 事業化	事業化を見据えたビジネスプランの採択 (プレゼン選考)	12週間 +α	10月初旬	✓ 事業化を見据えて協業案を採択する	事業化推進
ステップ	プログラムにおける主要マイルストーン	所要時間	開始月																				
Step1 事前準備	本プログラムに参加する地域中核企業の課題特定	14週間	4月~																				
	✓ 本プログラムにおける地域中核企業の達成目標 (本プログラムが成功したと見なせる状態) を定義する																						
	協業系のテーマ設定																						
Step2 マッチング	✓ スタートアップ企業向けに共有・開放する事業・リソースを決定する	12週間	7月中旬																				
	スタートアップ企業の絞り込み (書類選考 / スタートアップ企業とのディスカッション)																						
	✓ スタートアップ企業のアイデアだけでなく、テーマも加味した上で協業候補を選定する																						
Step3 事業化	事業化を見据えたビジネスプランの採択 (プレゼン選考)	12週間 +α	10月初旬																				
	✓ 事業化を見据えて協業案を採択する																						
	事業化推進																						

2. 本プログラムのスキーム図



- 当行が本プログラムを主催し、本プログラム参加企業の経営資源を活用し、スタートアップ企業のアイデア・技術・ノウハウとのマッチングにより、新規事業創出を実現します。
- 当行と KPMG ジャパン、スタートアップ企業のコーディネーターである株式会社 Relic が連携し、教育機関や行政機関などの支援を受けながら、本プログラムの実行をサポートします。